

令和 5 年 3 月 15 日

江別市大学連携調査研究事業実施報告書

ユニバーサルデザイン等を活用した 暮らしの情報の普及促進に関する研究

北海道情報大学 情報メディア学部 情報メディア学科
杉澤愛美, 安田光孝

1. はじめに

江別市には現在、外国人が約 700 名居住しており（令和 4 年 3 月末時点）、新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着くに連れ、海外からの移住は今後も増える傾向にある。生活に密接に関わる課題のひとつとして「ゴミの分別・処理」があげられる。日本のゴミ分別・処理方法は他国に比べて複雑であり、各地域によってもルールに細かい違いが設けられている。言語・文化の異なる外国籍の江別市民がこれらを完全に理解するのは難しい。

江別市では、ゴミ分別・処理方法の周知のため、「江別市のゴミと資源物の出し方」というリーフレットを作成している[1]。このリーフレットは英語、中国語で翻訳され、該当する住民に配布している。しかし、江別市在住の外国人の国籍は多岐にわたり、すべての言語に対応することは難しい。外国人のゴミ出しルールの認知が進まない場合、地域環境の悪化の他、地域住民との軋轢が発生することも考えられる。

本事業では、江別市在住の外国人がゴミ分別の知識をつけ、正しくゴミ分別ができるようになることを目的とし、ゴミ分別の意味や分別方法を国籍に拘わらず理解できる広報物を検討・制作した。また、制作に先立ち、外国籍の江別市民のゴミ分別・処理に関する現状の調査・分析を行った。

2. 江別市在住の外国人の状況について

江別市の国籍別年齢別男女別人員調査[2]によると、江別市には令和 4 年 3 月 31 日時点で全 34 カ国、718 名の外国人が居住している。特に世帯数・人員が多いのは中国（140 世帯・188 名）・ベトナム（170 世帯・170 名）である。最も人員の多い中国人に対しては、中国語に翻訳対応した言語のリーフレットがすでに用意されている。その後、パキスタン（59 世帯 127 名）、韓国（54 世帯 69 名）と続く。本事業では、主に世帯数・人員が多いが言語対応がされていない、ベトナム、パキスタンを中心に調査を行っていくこととした。

3. ゴミ分別・処理方法の周知の現状

江別市では現在、様々な媒体によってゴミ分別・処理方法が周知されている。本章では代表的な広報物を紹介する。

(1) 江別市の「ゴミ」と「資源物」 分別の手引き（リーフレット）

これは江別市のゴミ分別・処理の方法を約 20 ページにわたり詳細に説明するリーフレットである。このリーフレットには、要点を抜粋した家庭用ダイジェスト版である「江別市のゴミと資源物の出し方」があり、こちらは特に重要な分別の種類やゴミ袋の説明などが 4 ページでまとめられている。この家庭用ダイジェスト版のみ、英語、中国語に翻訳されたものが用意されており、江別市の Web サイトからもダウンロードすることができる。

リーフレットは主に文章による説明で構成されており、内容を理解してもらうためには熟読してもらう必要がある。また、対応する言語の習熟度が低い場合は、内容の理解も難しい。さらに、もともとゴミ分別・処理の文化のない国出身の外国人の場合、なぜこのような分別をする必要があるのか、という根本的な部分を理解してもらう必要があるが、その理解を促す内容にはなっていない。

(2) ゴミ収集日カレンダー

これは、年間のゴミ・資源物の収集日を知らせるカレンダーである[3]。江別市の各エリアによって収集日が異なるため、エリアごとに複数発行されている。日常的に最もよく使うものであり、毎日のゴミ分別・処理はこのカレンダーを基に行われることが多い。しかし、外国人向けの翻訳版はない。また、主に文字情報で構成されているため、日本語の理解が不可欠である。

その他江別市には様々なゴミの出し方の疑問に答える支援サービスが存在する。ゴミ出しガイドアプリ「5374 (ゴミナシ) . j p えべつ」[4]は、スマートフォンを使用しその場で自身の地域のゴミ収集日と分別方法を確認できる Web サイトである。また、電話でゴミ・資源物の収集・分別・出し方について相談できる「ゴミの出し方相談ダイヤル」などの支援サービスも充実しているが、どちらも日本語のみの対応となっている。しかし、これらの支援サービスすべてを、多くの国の言語に対応するのは難しい。

4. 江別市在住外国人のゴミ分別に対する意識調査

より詳しい現状を把握するため、江別市在住の外国人を対象に、ゴミ分別に対する意識調査を行った。調査はアンケート調査及びインタビューにより実施した。インタビュー・アンケート調査ともに調査事項は以下のとおりである。

- ・基本情報（年齢，性別，職業，出身国，世帯情報）
- ・日本語，英語の習熟度（読み・書き）
- ・スマートフォンの有無，使用 SNS
- ・日本のゴミ分別・処理方法の理解度
- ・生活に関することを相談できる人の有無

4.1 江別市在住のパキスタン人へのインタビュー

2022年9月2日，江別市在住のパキスタン人一家5名（10代男性，20～30代女性3名，50代以上女性1名）および江別市民国際交流協会の葛西恵美子氏にインタビューを実施した（図1）。



図1 パキスタン人へのインタビューの様子

まず家族構成については，パキスタン人は家族で住むことが多く，一人暮らしの人は少ないとのことだった。自国でのゴミ分別ルールは特に無く，ゴミ収集の日も決まっていなため，日本の分別ルールは面倒に感じるが，周囲の人たちから教えてもらうことで現在は対処できているとのことだった。また，日本のゴミ分別文化に対し，好感を持っていることが分かった。

既存のパンフレットである「江別市のゴミと資源物の出し方」については，日本語がわからないので理解できないという意見が多かった。イラストやピクトグラムそのものの意味は分かるが，ゴミ分別の情報とどのように繋がるかが理解しづらいとのことだった。パンフレットにはイラストやピクトグラムなどのグラフィック要素のほかに，簡単な日本語とウルドゥ語が書いてあれば教えやすいという意見があった。

スマホの所持率は高く，SNSはFacebookやWhatsAppを使用しているが，友人との連絡などにしか用いていないとのことだった。

4.2 江別市在住のインドネシア人，ミャンマー人へのインタビュー

2022年10月19日，江別市在住のインドネシア人4名（女性），ミャンマー人3名（男性）にインタビューを実施した（図2）。インタビュー対象者は，北海道事業協同組合（以下，ISS）が実施している外国人技能実習生であり，年齢は10代半ば～20代前半である。全員日本にきておおよそ1週間～数週間程度と日が浅い。



図2 外国人技能実習生へのインタビューの様子

まず日本語と英語の習熟度については，日本語をある程度理解できている人が多かった。英語についても比較的 understands している割合が多かった。これは，自国の言葉が対応していない単語が多く，英語で学習せざるを得ない状況があるためだと話していた。

インドネシアのゴミ分別は，オーガニック（燃える）とノンオーガニック（燃えない），プラスチックなどで分けられており，比較的日本の文化に近い。しかし，自分の庭で燃やす人もおり，そこまで厳格化されていない印象を受ける。ミャンマーでのゴミ分別は，住んでいる地域によって異なる。都会にはゴミ集積所があり回収が行われるが，分別のルールは特にない。また，田舎では回収が行われていない。

日本の分別文化については漠然と良いものであると理解はしているが，面倒だと感じているようであった。また，分別する理由については理解していなかった。パンフレットは英語版のほうが理解しやすいと感じるが，ゴミ収集の曜日やどこに出せばいいのかの説明が不十分だと感じている。また，できれば自国の言語のものが欲しいという意見が多かった。

4.3 アンケート調査

アンケート調査は本事業の主なターゲットとなるベトナム、パキスタン国籍を持つ江別市民のほか、英語圏のアメリカ、フィリピン国籍をもつ江別市民を対象に行った。アンケートの収集期間は2022年12月～2023年1月である。アンケートはベトナム語、ウルドゥ語、英語の3パターンを作成し、それぞれを母国語とする対象者へ配布した。アンケートの配布数と回答数の内訳を表1に示す。アンケート配布数314枚に対し、有効回答数は37枚だった。

表1 アンケート配布数・回答数 内訳

	パキスタン	ベトナム	アメリカ	フィリピン	合計
配布数	78	208	13	15	314
回答数	3	16	7	11	37
回答率	4%	8%	54%	73%	12%

回答者の性別は男性15名(41%)、女性22名(59%)とほぼ半数となった。回答者の年代は10代(1名、3%)、20代(18名、49%)、30代(11名、30%)、40代(4名、11%)、60代以上(3名、8%)となり、20～30代が約8割を占めた。職業は社会人(25名、68%)が最も多く、その他(11名、30%)、学生(1名、3%)という結果となった。世帯人数は2人以上で生活している人が32名(86%)となり、回答者のほとんどは家族と住んでいることがわかる(図3)。

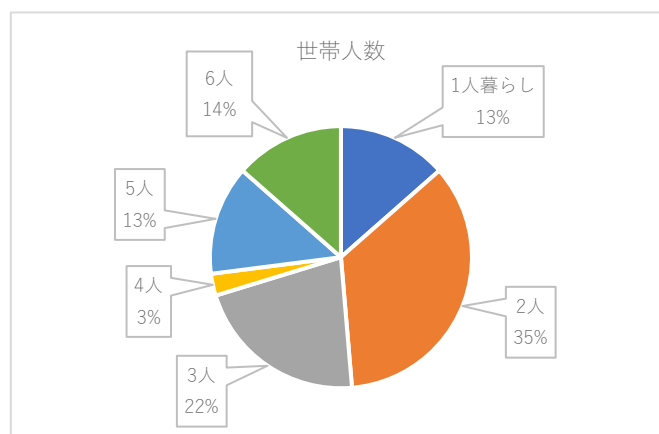


図3 アンケート 世帯人数

日本語を読む能力は、18名(49%)が「ひらがなであれば読める」18名(回答しており「日本語は読めない(3名、8%)」と回答した人は1割に満たないことが明らかとなった(図4)。また、日本語を聞く力は「日本語を聞いても理解できない」と回答したのは2名(5%)のみとなり、95%の回答者は日本語の会話を理解できると回答した(図5)。

英語を読む力については、まったく読めないと回答したのは6名(16%)であり、8割の回答者が読むことができると回答している(図6)。また、英語を聞く力についても、まったく理解できないと回答したのは6名(16%)である(図7)。

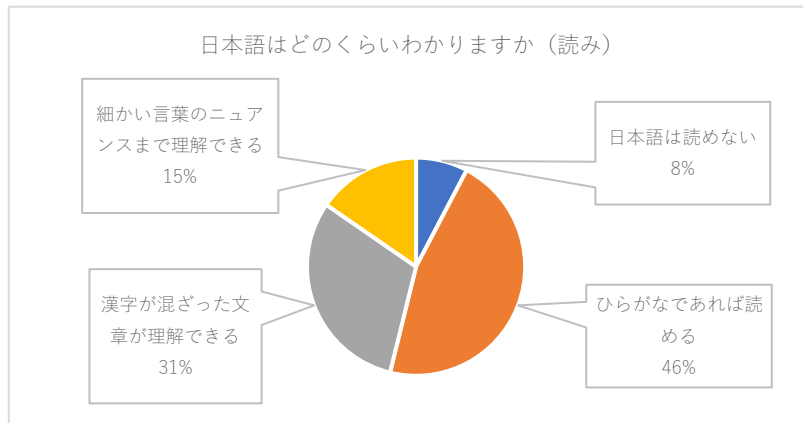


図4 日本語の理解度（読み）

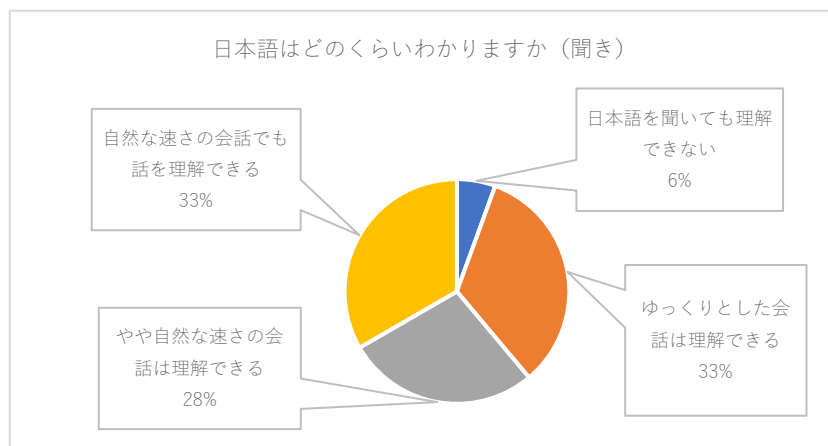


図5 日本語の理解度（聞き）

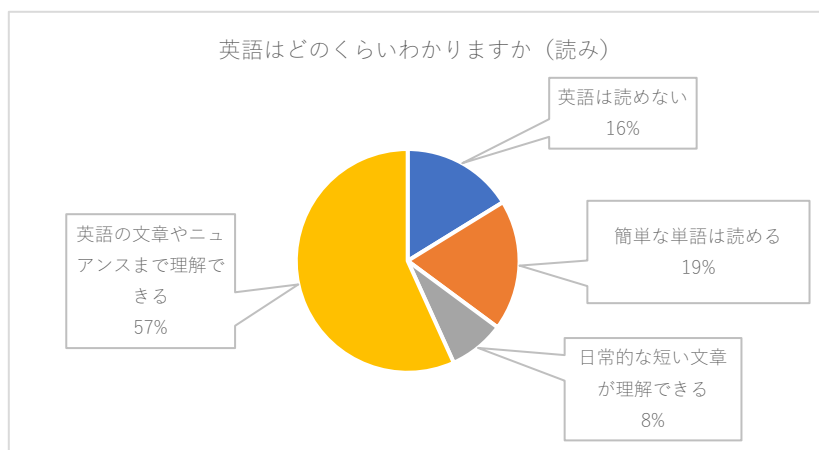


図6 英語の理解度（読み）

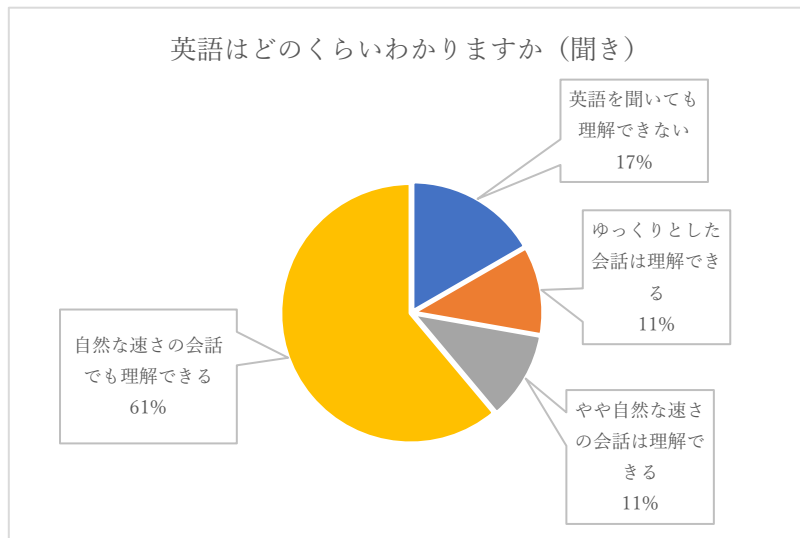


図7 英語の理解度（聞き）

「スマートフォンは持っていますか」という質問については、32名(86%)が「持っている」、2名(5%)が「持っていない」と回答しており、ほとんどの回答者がスマートフォンを所持していることが分かる。また、利用しているSNS（複数回答可）はFacebook（26名、70%）がもっとも多く、次いでLINE（13名、35%）、Instagram（12名、32%）という結果となった（図8）。

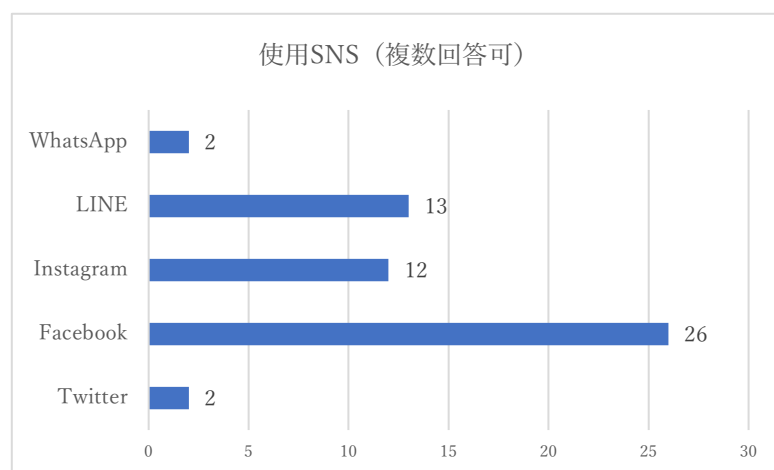


図8 使用 SNS

次に、日本のゴミ分別・処理方法の理解度について分析する。「日頃ゴミを出すとき、分別ルールは守れていると思いますか」という質問に対し、「守れている」と回答したのは30名（81%）、守れていないと回答したのは7名(19%)であった。「日本のゴミ出しルールは難しいですか」という質問については「難しい(3名、8%)」「難しくない（28名、76%)」「わからない(1名、3%)」「未回答(5名、14%)」となっており、想定よりも日本の

ゴミ分別・処理方法を理解している自信のある回答者が多いことがわかる。さらに、分別の必要性や、分別をしないとどのような問題が起こるかについても97%(36名)が理解をしている結果となった。

「日本のゴミ出しの分別ルールはどこで学びましたか(複数回答可)」という質問では、江別市の発行するリーフレット(18名, 49%)のほか、友人(10名, 27%), 職場(13名, 35%), 日本語学校(9名, 24%)などの回答が多く、周囲の人間関係の中で学ぶ人たちが多いことが分かった(図9)。

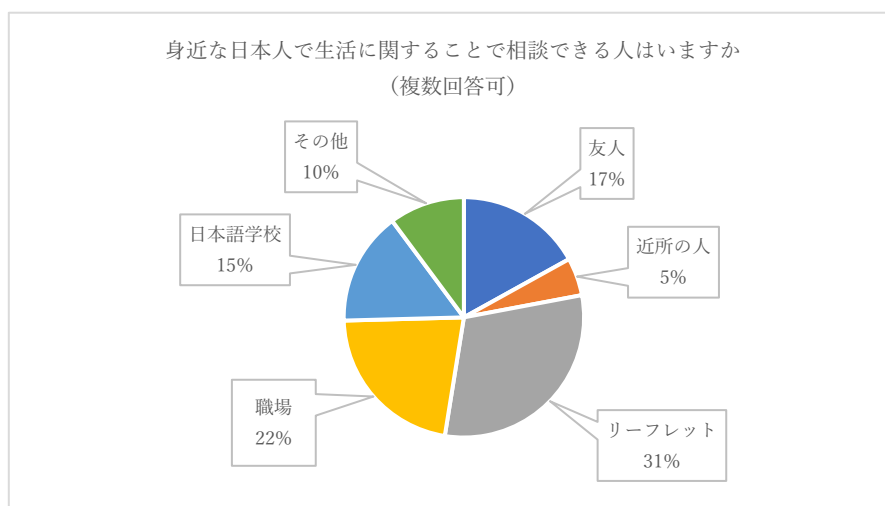


図9 生活に関して相談できる人間関係について

4.4 考察

インタビューおよびアンケート結果から、江別市在住の外国人は、我々の想定よりも日本のゴミ分別文化を理解し、順守していることがわかった。しかし、それらの理解を促進しているのは身近な人間関係である。今回調査を行えなかった外国人の中には、そのような生活に関係する情報をやり取りできる人間関係のない外国人も存在する可能性が高く、江別市として支援できる広報物は必要であると考えられる。

制作物の内容は完全に非言語とする案が検討されていたが、パンフレットに掲載されているイラストやピクトグラムの認識は様々であり、言語での説明を求める声も大きかった。また、日本語、英語も簡単なものであれば理解できる、という回答が大半であった。グラフィック、イラスト、ピクトグラムなどの非言語と併せて、簡単な言語を理解の補助として利用するのが最も理解を促進できる方法であると考えられる。

5. ペルソナの設定

広報物の制作にあたり、本事業の対象となるペルソナを設定した。ペルソナとは、ターゲットの興味関心、ライフスタイル等の情報から作り上げた、より具体的なユーザ像のこ

とである。主なペルソナ像を図 10,11 に示す。ペルソナはインタビューを行った対象をモデルとしており、ペルソナ A(図 10)はインドネシア・ミャンマーの技能実習生、ペルソナ B(図 11)はインタビューを行ったパキスタン人をモデルとしている。調査の結果を踏まえ、どちらも簡単な日本語、英語であれば理解できる設定としている。

<h2>ペルソナ A</h2> <p>基本属性</p> <p>出身：ミャンマー 職業：技能実習生 年齢：19 歳 性別：男性 居住：寮暮らし 来日：1ヶ月 SNS：facebook, YouTube WhatsApp, LINE</p>	<p>パーソナリティ</p> <p>家族のためにお金を稼ぎに日本へ来た。また、農業を日本で学んでその技術を母国へ持って帰りたいと思っている。 家族思いで、家族のためにならなくても頑張れるが、たまに寂しくなって家族と SNS のやり取りをしている。</p>	<p>日本のゴミイメージ</p> <p>ゴミ出しがしっかりと行われているので、綺麗な日本ができていていると思っている。 基本は寮のゴミ箱に出すだけなので心配はないが、自分の部屋での分別に苦労している。</p>
	<p>日本のイメージ</p> <p>母国よりもルールがしっかりと決まっていて、平和で素敵な国。ただ、気温が母国よりも寒いので、これからの冬のシーズンは不安でもある。それと同時に、初めての雪にすこし興味を持っている。</p>	<p>言語レベル</p> <p>日本語は来る前に少し勉強してきたので、簡単な日本語であれば喋ることができる。読み書きも、平仮名であればある程度理解できる。 英語は母国の学校で勉強したので、簡単なものであれば、できる。</p>

図 10 ペルソナ A

<h2>ペルソナ B</h2> <p>基本属性</p> <p>出身：パキスタン 職業：自動車貿易会社 年齢：31 歳 性別：女性 居住：5 人暮らし、江別市在住 来日：20 年目 SNS：WhatsApp, facebook</p>	<p>パーソナリティ</p> <p>父の仕事の関係で小学生のころに来日。現在は父の仕事を手伝いながら、日本で生活している。 家の中では、高齢の母の世話をしながら家事をメインで担当している。しっかりもので、なんでも完璧にこなす。</p>	<p>日本のゴミイメージ</p> <p>いまは慣れているが、最初のうちはどのようにして出せばいいかわからないこともあった。 ただし、今でも正月などのゴミ出しが休みになる日は、わからないし、どこから情報を得ればいいかわからない。</p>
	<p>日本のイメージ</p> <p>日本はとてもいいイメージがある。治安も良く、街も綺麗ななので、これからもずっと住み続けたい。ただ、宗教的に度々困る場面があり、特に食料は食べられないものもあるので、買うのに苦労している。</p>	<p>言語レベル</p> <p>日本語の読み書きに関しては問題なくできる。ただし漢字などはまだ理解できていないので、ひらがなやカタカナの方がありがたい。 英語も少しはできるが、ネイティブのようにスラスラではない。</p>

図 11 ペルソナ B

6. カスタマージャーニーマップの作成

ペルソナにゴミ分別の理解と正しい行動を促すために、どのようなタイミングでどのような制作物が必要となるかを明らかにするため、カスタマージャーニーマップを作成した。カスタマージャーニーマップとはマーケティングに活用されるフレームワークで、ペルソナの行動プロセスを行動パターンや思考、感情などの項目で分析し、最適なアプローチ方法とタイミングを提案するためのものである。

表 2,3 にペルソナごとのカスタマージャーニーマップを示す。どちらも日本に到着した

タイミングで「ゴミ分別を行う理由」「江別市のゴミ分別方法」を理解してもらう必要があると考えられる。テキストでの説明は言語に依存しすぎてしまうため、ここでは視覚情報を主体とし、スマートフォンなどで気軽に閲覧することのできる動画（ゴミ出し紹介ビデオ ロング Ver）を制作する。また、日常的に利用するゴミ収集日を知らせるカレンダー（ゴミ収集日カレンダー）を、江別市在住の外国人向けに制作する。これは現在配布されている日本語版を基にする。また、日本での生活をはじめてからは、日常的に分別方法を確認できるよう、短時間で閲覧できる動画（ゴミ出し紹介ビデオ ショート Ver）を別途用意する。

表2 カスタマージャーニーマップ（ペルソナ A）

カスタマージャーニーマップ（ペルソナ A）

ステージ	ミャンマー在住時	出国～入国	訓練施設に到着	訓練施設での生活1ヶ月
行動	日本の来日決定 日本語の勉強 日本文化の勉強	飛行機で慣れない言語 長いフライトは疲れる 初めての日本・言語の違い 日本人がたくさんいる	初めての異国の地 長旅で疲れている 話が頭に入っていない	日本語はだいたい理解できた 生活はだいたい慣れてきた まだ理解仕切れていない部分もある
ゴミに関する行動	ゴミは全て燃やす 売れるものは売る		ゴミの説明をされたが、 一回では理解仕切れない 何かで復習したい	わからない時は寮の人に聞ける 分別するの大変 簡単に分別したい
感情	期待と不安	期待と不安	不安	楽しさ・少しの不安
対応策			ゴミ収集日カレンダーの配布 ゴミ出し紹介ビデオ ロング Ver	ゴミ出し紹介ビデオ ショート Ver

表3 カスタマージャーニーマップ（ペルソナ B）

カスタマージャーニーマップ（ペルソナ B）

ステージ	パキスタン在住時	出国～入国	日本到着～6ヶ月目	日本生活1年目	日本生活20年目
行動	日本の来日決定	飛行機で慣れない言語 長いフライトは疲れる 初めての日本・言語の違い 日本人がたくさんいる	初めての異国の地 長旅で疲れている 話が頭に入っていない 日本語の勉強を始める	日本語の理解はできた 生活ルーティンができている 慣れた。生活面での不安はない 生活ルーティンができている	ひらがな・カタカナはOK 日本での生活は慣れた 外国人ネットワークがある
ゴミに関する行動	ゴミは全て燃やす 売れるものは売る		チラシだけではわからない 英語や日本語ではわからない 間違えてゴミ出ししてるかも	わからないゴミは基本ない 自分たちが出すゴミはわかる 分別はもう少し楽にやりたい	ほとんどのゴミを網羅 わからない人に教えられる イレギュラーな日だけ知りたい
感情	不安	不安	興味と不安	少しの不安	いつもの毎日
対応策			ゴミ収集日カレンダーの配布 ゴミ出し紹介ビデオ ロング Ver	ゴミ出し紹介ビデオ ショート Ver	

7. 制作物

7.1 ゴミ出し紹介ビデオ ロング Ver

ロング Ver の動画では、ゴミ分別を行う理由、およびゴミ分別の具体的な方法について解説することを目的としている(図 12,13)。動画は6分10秒で制作した。この動画では、言語を極力使用せず、ノンバーバルコミュニケーション[5]を意識した動画とした。ノンバーバルコミュニケーションとは、非言語でコミュニケーションをとることを言い、表情や身振り、動作を大きく見せ、色などからコミュニケーションをとることである。また、最後まで閲覧してもらうため、江別市の協力のもと、実物のゴミ収集車の使用や、コメディ要素の導入等を行い、本事業のペルソナでもある10代~30代の比較的若い世代が面白く見られる工夫をした。テロップでは、補助的にひらがなを使った簡単な日本語と、単純な英単語を使用している。



図 12 ゴミ出し紹介ビデオ ロング Ver 分別する理由



図 13 ゴミ出し紹介ビデオ ロング Ver 分別方法

7.2 ゴミ収集日カレンダー

前述したとおり、現在江別市で用いられているゴミ収集日カレンダーは、日常的にもっとも利用されるものであるにも関わらず、難しい漢字や表現が用いられており、日本語があまり理解できない外国人にとっては、使用しづらいものとなっていた。そこで、ひらがなと英語を併記した外国人向けのゴミ・収集物の回収日カレンダーを制作した(図 14)。燃えるゴミ、燃えないゴミ、資源ゴミ、危険ゴミの収集日を一目で理解できるよう、カレンダーの中で活用できるピクトグラムを作成した。それぞれのゴミをイメージできる色を設定し、色だけでもゴミの内容が判別できるよう工夫を加えている。読みづらくならないよう、カレンダー部分は文字を極力使用しないようにしている。ピクトグラムは、簡単な英語を使用し、そのピクトグラムが示す意味を説明している(図 15)。



図 14 ゴミ収集日カレンダー



図 15 アイコンの説明

7.3 ゴミ出し紹介ビデオ（ショート Ver）

ショート Ver の動画は、ロング Ver とは異なり、日常的に分別方法を確認する用途で制作した(図 16)。スマートフォン等で手軽に確認できるよう動画の時間は1分以内とし、縦向きの動画とした。また、環境を選ばず閲覧できるよう、音がなくても理解できるアニメーション技術を利用した。ゴミ収集日カレンダーにこの動画へアクセスできる QR コードを記載しており、普段の生活で気になった際にすぐ閲覧することができるようになっている。



図 16 ゴミ出し紹介ビデオ（ショート Ver）の一部

8. 検証

本事業では、江別市在住の外国人を対象に、制作した広報物が理解しやすいものになっているかを検証する予定であった。しかし、本検証の協力者であったパキスタン人一家や技能実習生らの日程調整が難航し、3月中の実施を断念せざるを得なかった。本検証は2023年4月以降に改めて実施する予定である。

9. おわりに

本事業では、江別市在住の外国人がゴミ分別の知識をつけ、正しくゴミ分別ができるようになることを目的とし、ゴミ分別の意味や分別方法を国籍に拘わらず理解できる広報物を検討・制作した。また、制作に先立ち、外国籍の江別市民のゴミ分別・処理に関する現状の調査・分析を行った。

今後の課題として、広報物が江別市在住外国人にとって理解しやすいものとなっているかを検証する必要がある。また、その結果を基にさらに広報物の改善を行い2023年度の本格的な利用開始を目指す。

謝辞

本事業にご協力いただいた、江別市在住の外国人のみなさま、江別市廃棄物対策課の小松様、寺井様をはじめとした江別市役所の職員の皆様、江別市民国際交流協会の葛西様、北海道事業協同組合の皆様、本事業に関わったすべての方に、心より感謝申し上げます。

参考文献

- [1] 江別市役所環境室廃棄物対策課, ごみと資源物「分別の手引き」ダウンロード,北海道江別公式ホームページ,<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/gomi/2021.html>,(2023)
- [2] 北海道江別市, 国籍別年齢別男女別人員調査 (2022)
- [3] 江別市役所環境室廃棄物対策課, 江別地区の収集日カレンダー, 北海道江別公式ホームページ,<https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/soshiki/seiso-haikibutsu/108680.html>,(2023)
- [4] 北海道江別市,ゴミ出しガイドアプリ「5374 (ゴミナシ) .jp えべつ」,
<https://ebetsu.5374.jp/>,(2023)
- [5] kaonavi ,ノンバーバルコミュニケーションとは【種類・例】非言語 ,カオナビ人事用語集, https://www.kaonavi.jp/dictionary/non_verbal_communication/,(2022)

ゴミ出しに関するアンケート

お手数ですが、ゴミ分別に関するアンケートのご協力をお願いします。
 本アンケートは、江別市大学連携調査事業の研究調査の一環として、江別市と北海道情報大学が実施しております。
 回答内容につきましては、本事業の研究・開発に関する事柄にのみ利用し、それ以外の目的では利用いたしません。
 なお、調査結果を公表する際には、統計処理を施すなど、プライバシーについて、特段配慮いたします。
 以上に同意し、ご協力いただける場合は、アンケートへのご回答をお願いいたします。

(回答の仕方)

あてはまるものに 1つのみ チェックを入れてください

例) 0-1. 質問 回答 A 回答 B

その他にチェックを入れた場合、その場所や理由を教えてください

例) 0-2. 質問 回答 A その他 XXXX だから

Q1

あなたのことについて
教えてください

1-1. 性別 男性 女性 その他 答えない

1-2. 年齢 10代 20代 30代 40代 50代 60代以上

1-3. 職業 学生 主婦 / 主夫 社会人 その他

1-4. 出身国 ベトナム アフガニスタン パキスタン シンガポール
 中国 韓国 タイ フィリピン その他 _____

1-5. 一緒に暮らしている人の人数と、主に誰がゴミをだしているのかを、教えてください。

(_____) 人 一人暮らし

夫 妻 父 母 祖父 祖母 子供 自分

1-6. 日本語はどのくらいわかりますか。

読み 日本語は読めない ひらがなのみの文章が読める
 漢字が混ざった文章が理解できる 細かい言葉のニュアンスまで理解できる

聞き 日本語を聞いても理解できない ゆっくりとした会話は理解できる
 やや自然な速さの会話は理解できる 自然な速さの会話でも話を理解できる

1-7. 英語はどのくらいわかりますか。

読み 英語は読めない 簡単な単語は読める
 日常的な短い文章が理解できる。 英語の文章やニュアンスまで理解できる

聞き 英語を聞いても理解できない ゆっくりとした会話は理解できる
 やや自然な速さの会話は理解できる 自然な速さの会話でも話を理解できる

次のページに続きます

Q1

あなたのことについて
教えてください

1-8. 江別市からのお知らせなどは、どのような場所から入手していますか。(複数回答可)

- 北海道江別市公式ホームページ いまココえべつ (江別市役所) / Facebook
 江別市広報広聴課 (@ebetsu_city) / Twitter 新聞・チラシ・掲示板
 上記以外の Web サイト・SNS _____

1-9. スマートフォンは持っていますか

- 持っている 持っていない

1-10. よく使う SNS はどれですか。

- Twitter facebook Instagram
 LINE WhatsApp その他 _____

1-11. QR コード (右側) を利用したことがありますか。

- 利用したことがある
 利用したことがない
 QR コードがわからない



1-12. WEB サイトはどのくらいの頻度でみていますか。

- よくみる たまに見る あまり見ない 見ない

Q2

ゴミの出し方について
教えてください

2-1. あなたの出身国にはごみ出しルールがありますか。

- ある ない

2-2. 日本のごみ出しルールは難しいですか。

- 難しい 難しくない

2-3. 日頃ゴミを出すとき、分別ルールは守れていると思いますか。

守れている

→日本のゴミ出しの分別ルールは、どこで学びましたか。(複数回答可)

- 友人 近所の人 江別市が発行しているリーフレット
 職場の人 日本語学校 (またはそれに相当するもの)
 その他 _____

守れていない

→日本のゴミ出しの分別ルールをなぜ守れていないと思いますか。(複数回答可)

- 分別の仕方がわからない 分別をするのが大変
 ゴミ出しをした時に、近所の人からルールを守れていないと言われている
 その他 _____

分別のルールを守れているのかはわからない

次のページに続きます

Q2

ゴミの出し方について
教えてください

2-4. なぜ分別する必要があるか知っていますか。

- 知っている 知らない

2-5. ゴミの分別をしないと、どのような問題が起こるか知っていますか。

- 知っている 知らない

2-6. 身近な日本人で生活に関することで相談できる人がいますか。(複数回答可)

- 友人・知人 近所の人 職場の人
 市役所等江別市内公共機関の人 相談できる人はいない

Q3

次のゴミについて
正しいゴミの種類に
チェックを入れてください

	燃えるゴミ	燃えないゴミ	資源ゴミ
ペットボトル	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
透明容器	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
野菜のくず	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ビン・缶	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

